



教育目標

人間性豊かなたくましい 栄生っ子の育成

校 訓 「仲良く」「よく考え」「たくましく」

つながりを大切にする

- 挨拶から始まる「仲間とのつながり」を大切にすることを、全ての活動の核とする。
- 福祉教育の充実を図る。
- 約束を守って学校生活を送ることが、お互いを尊重し合うことにつながることを伝える。
- 自己有用感を大切にし、子どもの居場所をつくり、心理的安定性を図る。
- 異学年交流の全体計画をつくり、実践する。(たてわり活動)
- いじめ等対策・学習支援委員会に基づき、いじめの未然防止、早期発見及び健全育成に努める。
- 教育相談の充実・スクールカウンセラーの活用を図り、子どもの心を受け止める。



生き生きと学ぶ

学校努力点 自律して主体的に学び 続ける子 ～自由進度学習を通して～

- 自ら課題を見付け、自分に合った方法を選択し解決する力を育成する。
- 個別最適化された学びを提供する。
- ゆるやかな協働性のある学びの実現を図る。
- 個別の支援の充実を図る。
- 特別支援教育の充実を図る。
(たんぼぼ・すみれ学級との交流等)
- 読書体験・自然体験・社会体験を推進する。
- 生き生きと取り組む創作活動に取り組む。
(作品展)

前向きにチャレンジする

- 表現力を育成する。
(運動会における表現運動の実施)
- 休み時間に外で運動することを促進する。
- 体育集会の充実を図る。
(大縄跳びや持久走など自分の記録にチャレンジしたり、運動する習慣を促したりする。)
- 望ましい生活習慣を身に付ける活動を推進する。
(「栄生っ子すこやか週間」など)
- 健康な体づくりを推進する。
(歯科指導の充実など)



開かれた信頼される学校

- 学校と家庭の連携体制をつくる。
 - ・ 懇談会の充実、家庭との密な連絡
- 子どもたちの様子を情報発信する。
 - ・ 学校だより、学年だより、ホームページ
- 学校と地域の連携体制をつくる。
 - ・ 学校、PTA、学区による挨拶運動の実施
 - ・ 運動会、作品展等への招待
 - ・ クリーンキャンペーンの実施